



大谷場東

かしこく なかよく たくましく かがやく子の育成

- ◆発行：さいたま市立大谷場東小学校
- ◆住所：336-0016 さいたま市南区大谷場2丁目13番54号
- ◆電話：048-882-4618：FAX：048-811-1327
- ◆URL：https://oyabahigashi-e.saitama-cty.ed.jp/index.html

学びの機会

校長 船田 敦史

新しい年の始まりです。まずは、元日に発生した石川県能登半島地震により、犠牲となられた方々におくやみを申し上げるとともに、被災された方々、御家族を御心配されている方々に、心よりお見舞い申し上げます。被災地の一日も早い復興をお祈りいたします。

さて、3学期の始業式では、子どもたちに「大谷翔平選手のマンダラチャート」について話しました。マンダラチャートとは9×9の81マスの枠の中心に目標を設定し、その周りに達成に必要な要素を配置した目標達成シートのことです。大谷選手は高校生の頃に「8球団からドラフト1位指名を受ける」という目標を掲げ、そこに向かって、ピッチング技術や体づくり等に関連する要素を設定し、努力を重ねてきたということです。

注目すべきは目標達成に必要な要素が野球のことばかりではないということです。例えば「人間性」という要素の周辺には「思いやり」「礼儀」「感謝」「信頼される人間」「愛される人間」「計画性」といった要素が書かれています。また、「運」という要素の周りには「あいさつ」「応援される人間になる」「道具を大切に扱う」「ゴミ拾い」「部屋そうじ」といった要素が挙げられています。どの要素も人として大事なことであり、学校生活の中で経験を通して身に付けてほしいことばかりです。一流選手になるには、人間として成長することも大事だと大谷選手は考えていたことがうかがえます。子どもたちには、日々の活動全てが学びにつながっていることを意識して取り組んでほしいと思います。

学校では授業だけでなく生活の全てが学びです。友達との関わりでうまくいくこと、いかないこと、先生からほめられること、叱られることいろいろあると思います。子どもたちには何事にも一生懸命取り組んで、自分自身の成長につなげてほしいと思っています。我々教職員は、どのような経験も子どもたちのよりよい学びにつながるよう、指導・助言・見守りをしてまいります。

学校での経験と同様に、地域の人との関わり、地域行事等での経験、家庭での経験、習い事等全てが子どもたちにとっての学びの機会です。その機会が広く深ければ、子どもたちが感じることで、考えることが広がるのではないのでしょうか。今年も地域・家庭・学校が一体となり、子どもたちのためによりよい教育環境を築いていきたいと考えます。お力添えを賜りますようお願い申し上げます。